



首里城正殿復元整備工事

想いまで、残す。

かつて琉球の文化と誇りを象徴していた首里城正殿。

火災により失われたその場所には、

今も多くの人の祈りと記憶が息づいています。

一八〇四年に創業し、

数々の文化財と向き合ってきた清水建設は、

この再建の現場にも真摯に取り組み、建築の力で

”想いまでも未来へと残すことを目指しました。

文化の再生を超えて、

その心までつなぐために。

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

首里城正殿
再建への歩み



見せる復興

「見せる復興」を掲げた首里城正殿の復元工事では、見学通路や素屋根内にガラス張りの見学エリアが設けられ、変化する工事の様子を間近に見ることができました。

